

公開テストでの^{きじゆつ}記述に関する注意点

公開テストの^{かいとう}解答用紙に氏名や解答を記入するときの^{ちゆういてん}注意点をまとめていますので、しっかり読んでテストを受けるようにしましょう。^{さいてんしゃ}採点者の中にはあなたたちの^{ひっき}筆記のクセを知らないスタッフもあります。知らない人に採点してもらうときにはどういったことについて^{ちゆうい}注意したらよいかを考えて解答を書くようにしましょう。

1. ^{じゅけん ざせき ばんごう}受験(座席)番号、氏名

- ・数字(受験番号、座席番号)は、はっきりとわかりやすく書く。
特に、0と6、5と8、1と7の区別など。→[3. 文字、数字、記号]^{さんしやう}を参照。
- ・氏名については正しく書く。中学生は、名前の^{かんじ}漢字をわざとひらがなやカタカナに変えて書かないようにすること。小学生も、学校で習った漢字は、できるだけ漢字で書くようにすること。^{せいしき}正式に書くことが^{じょうしき}常識である。
- ・^{にゅうし}入試では受験(座席)番号、氏名等がないと0点になる。

2. ^{せんたくもんだい}選択問題

- ・^{せんたく}選択のし忘れは選択部分が0点になるので注意。
- ・^{し じ どの}指示通りに選択する。
「記号を書け」→記号を書く場所を確認すること。問題の^{ひようき}表記どおりに記入すること。
「○をつけよ」→記号に○をつけるのか、^{くうらん}空欄に○をつけるのかをしっかりと読む。
「ぬりつぶせ」→選択するマークの欄を確認すること。正確にいてねいにぬりつぶすこと。

3. 文字、数字、記号

[全教科]

- ・解答は、解答欄に収まるサイズの字で書くのが基本。あまりにも外にはみ出しているのは、解答(のやり方)自体が間違っている可能性が高い。指示をしっかりと読む。
- ・消しゴムの使い方に注意。きれいに消すこと。途中までしか消えていなかったり、関係のない箇所の文字、記号を消してしまったために0点になる答案が多くある。
- ・漢字は行書(つづけ字)で書かない。画数判断が採点の基本である(全教科)。

○ 系 □ シ イ 禾

× 系 □ □ □ 丕 イ 禾

- ・数字は正しく、はっきりと、同じ大きさを書くこと。

○ 6 0 1 7 5 8 9 2009

× 0 7 7 6 8 9 2009

数字の大きさはそろえる。

[英語]

- ・アルファベットはしっかりと誰が見ても判断できるようにする。
- ・ピリオド、コンマ、クエスチョンマークの「.」を中抜きにしない。塗りつぶす。

○ ? , . a h n r g

× ?? , > . a h r n w g

誰が見ても区別のつくように書く。

- ・大文字は、小文字の倍以上の大きさを書く。

○ China Japan Keiko Osaka

× china japan keiko osaka

[理科]

- ・化学記号の大文字、小文字ははっきりと書く。

○ CuCl₂ × CuCl₂

u の大きさと c の大きさが同じ場合は ×。
大文字は必ずブロック体で書くこと。

[算数・数学・理科]

・分数につける-(マイナス)記号は、括線(数字と数字の間にある線)と同じ高さにそろえる。

○ $-\frac{1}{2} \quad \times \quad -\frac{1}{2} \quad -\frac{1}{2}$

・計算式のイコールは縦の位置をそろえる。

・作図、グラフ描画の際の注意は次の通り。

①コンパス、定規を使っていねいに書く。

②グラフは指示がなければ、はしまで書く。

・文字式の x, y はしっかりと書くこと。

○ $x \quad y$
—
 $\times \quad x \quad y$

↑ 離さない。 ↑ g に見える。

問題を解き終わり、時間が余っていれば必ず見直しをすること。見直しをする際には、自分が解答用紙に記入した解答を問題用紙にも同じように書いておき、帰宅してから模範解答や参考書等で答えを確認しておくようにしましょう。

以上